

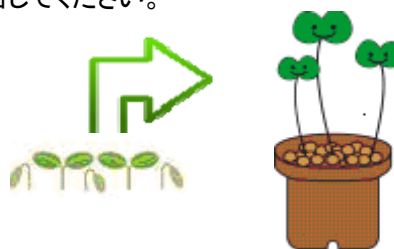
NEWS LETTER

☆ 平成25年度 先進医療シーズの募集

治験・先進医療センターでは、先進医療への展開を目指す、新規診断法や新規治療法の開発を目的とした自主臨床研究を『先進医療シーズ』として募集しています。採択された先進医療シーズは、先進医療に発展できるよう研究費の補助、審査委員会への申請書作成補助、症例登録同意説明補助、データの収集・管理等の支援を受けることができます。本プロジェクトに応募する方は、所属する診療科等の長の同意を得た上、先進医療シーズ提案書、経費要求書、先進医療計画書、先進医療使用医薬品等概要書等を提出してください。

【募集テーマ】

1. 新規診断法による治療高度化システム
2. 新規治療法による治療高度化システム
3. 薬物モニタリングによる治療高度化システム
4. 集学的医療による治療高度化システム
5. PET 高度医療
6. その他の治療高度化システム



特に、近い将来先進医療*申請が可能なものを募集します。

* 先進医療とは、一般の保険診療で認められている医療の水準を超えた最新の医療技術、医療の開発及び研究として厚生労働大臣から承認された医療行為をいい、将来的に保険診療を視野に入れたものをいいます。

また、平成24年度に採択された先進医療シーズの研究責任者は研究成果報告書及び経費報告書を提出してください。なお、平成25年度先進医療シーズに継続申請される場合は継続提案書を併せて提出してください。平成22年度に採択された先進医療シーズは、3年の研究期間が経過したことから、原則継続できません。

提出・問い合わせ先： 治験・先進医療センター 治験・先進医療管理部 事務部門
渡辺 (E-mail:watanabe@u-fukui.ac.jp) 内線 3209

提出期限：平成25年3月29日(金)



平成24年度 第3回 福井大学臨床研究講習会開催のお知らせ

主な対象者……治験・臨床研究に携わる医師、看護師、その他医療従事者、教員 等

(臨床研究を実施される方は講習会の受講が必須となっています)

開催日時……3月18日(月) 17:30~18:30

場所……臨床小講義室

演題名：「研究における倫理と研究のプロセスからみた留意点」

医学部看護学科 基礎看護学講座 上野 栄一 教授



☆ 治験責任医師インタビュー

現在、統合失調症を対象とした治験を実施されている、神経科精神科の東間正人先生からお話を伺いました。



神経科精神科 准教授
東間 正人 先生

Q1.統合失調症の治療の現状について、分かりやすく教えて頂けないでしょうか？

統合失調症の症状は、幻覚や妄想に代表される陽性症状と、意欲低下、感情表出の障害、自閉で代表される陰性症状に大別されます。治療はこの二つタイプの症状をターゲットに行います。まず薬物治療は抗精神病薬(脳内物質ドーパミンの受容体遮断薬)を用います。陽性症状の改善に有効で、その再発予防効果も高いので、長期の薬物治療の継続が必要です。しかし、陰性症状に対する薬物治療の効果は十分とは言えません。コミュニケーションの練習など薬物以外の治療が重要になります。

Q2.また、大変なことは何でしょうか？

抗精神病薬の服薬を続けてもらうため、その副作用に常に注意を払う必要があります。最も多いのは「体のこわばりや手のふるえ」などの錐体外路症状と「体が落ち着かない」と訴えるアカシジアです。また、新規の薬剤では糖尿病や心疾患などの注意が必要です。し

かし、いずれも、薬剤の調整で解決します。

Q3.今回の治験薬はどのような薬ですか？

従来の薬剤とは異なるドーパミン受容体に作用する薬剤です。このため、従来の薬剤における問題を解決できる可能性があります。まず、錐体外路症状の発現頻度が低いと考えられます。また、認知機能の改善を介して、従来の薬剤では効果が不十分だった陰性症状の改善が大いに期待できます。

Q4.治験を実施する上で一番大切なことは何ですか？

医師にとっても新しい薬剤であり、患者さんとともに経験を積む必要があります。精神疾患は患者様の問診が最も重要であり、症状の変化や副作用の発現に注意を払い、患者さんと良好な関係を築くことに尽きると思います。

Q5.CRC へのご意見、ご要望等ありましたら、一言お願いします。

物心両面で強力なサポートを頂きありがとうございます。新しい薬剤を患者さんに届けるのは、医療者の義務であると思います。センターと今後も連携を強化し、患者さんに治験の重要性を理解していただき、多くの患者さんに治験に参加していただく努力をしていきたいと思っています。

東間正人先生、お忙しい中ご協力いただきまして、ありがとうございました。

☆ 現在募集中の治験

診療科	対象疾患	募集期間
集中治療部	感染症由来の DIC	～2013.5
血液腫瘍内科	急性骨髄性白血病	～2013.10
神経内科	中等度・高度アルツハイマー型認知症	～2014.9
小児科	難治性部分発作を有するてんかん	～2013.5
子どものこころ診療部	自閉性障害	～2015.4
神経科精神科	統合失調症	～2013.4
泌尿器科	夜間頻尿	～2013.9
消化器内科	非アルコール性脂肪肝	～2014.1



【お問合せ先】

福井大学医学部附属病院 治験・先進医療センター

電話 0776(61)8529

Email chicken@ml.cii.u-fukui.ac.jp

